

【児発】事業者向け	事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス あさみや
	アンケート実施期間	令和 4年 11月 15日から令和 4年 12月 14日まで
	配布数	2枚(回収率 %)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	2			学習室と訓練室を分けて活動しております。	
	2 職員の配置数は適切であるか		2		多機能のため、児発と放デイの教室を分けております。	職員配置が必要な場合は、児発と放デイと一緒に活動できるような内容を工夫していきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか			2	職員同士話し合い、思いつく範囲での構造化に取り組んでおります。	どのような環境調整が必要なのか、職員内での情報共有と構造化が出来る時間の確保をしていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	2			毎日、掃除の時間を設けて取り組んでいます。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか			2	改まった場合は、設けておりませんが、職員内で自然に児童の情報交換をしております。	随時、話し合える時間の確保に努めます。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			2		オープンしてまもないため、今回より開示
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会やホームページ等で公開しているか			1	1	オープンしてまもないため、今回より開示
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			1	1	今後、検討していきます。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか			1	1	研修会の案内があるときは、情報交換しております。
	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか			2	改まった場合は、設けておりませんが、職員内で自然に児童の情報交換をしております。	職員内で話しあう時間の確保に努めます。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			2	医療機関、学校等で検査をしている発達検査を使用しております。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか			2	相談支援員の支援計画と保護者との面談で、必要な支援を設定しております。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか			2	改まった場合は、設けておりませんが、職員内で自然に児童の情報交換をしております。	個の支援計画について、職員全体で確認していく時間を確保していきます。

適切な支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	2			毎月の活動を職員内で話し合っております。			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2			毎月の活動を職員内で話し合っております。			
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか		1			状況によっては、難しいことがありますが、出来る限りの配慮を計画しております。		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			2			必要に応じて情報交換をしておりますが、毎日、声がけをするように心がけます。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			1	1	改まった場合は、設けておりませんが、職員内で自然に児童の情報交換をしております。	必要に応じて情報交換をしておりますが、毎日、声がけをするように心がけます。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	1		1		個別の日報を作成することで、職員内での情報共有を心がけます。	職員内での口頭による情報共有をする時間確保に心がけます。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	1		1			オープンして間もないため、今後、順次行います。	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			2		現在は、児童発達管理責任者が参加しております。		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	1		1		定期的に電話や訪問をして頂いております。		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか						保護者を通して、情報共有をさせて頂いております。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか						保護者を通して、情報共有をさせて頂いております。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1		1			保護者からのご希望があった場合に、相談支援を通して学校へ訪問しております。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	1		1			保護者からのご希望があった場合に、相談支援を通して学校へ訪問しております。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1		1			定期的に電話や訪問をして頂いております。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				1	1		利用児童の中には、障害のことを知られたくない人もおりますので、活動する場合は、慎重に考えます。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか				2			現在は、児童発達管理責任者が参加しております。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	1		1				保護者に迎えに来て頂くことで、話す時間を確保しております。

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか			2	現在は、ご希望のあった保護者へ対応しております。	今後は、定期的に企画を連絡していきます。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか			2	契約時に、ご説明を行っています。	随時、メールや連絡帳での連絡を心がけます。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか			2	システムを通して保護者は、毎回確認出来るように工夫しております。		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			1	1	送迎時に、保護者と話が出来る時間を設けております。	職員内でも助言指導が出来るように、情報共有の時間を確保していきます。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			1	1		利用者が増えてきましたので、今後、企画していきます。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか			2		送迎時に、保護者と話が出来る時間を設けています。そのため、職員が気になることがあった場合は、直ぐに情報交換をしていただいております。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			2		連絡帳、HP、メール等による情報交換機器を使用しております。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか			2		送迎時以外は、機器の持ち出しを禁止しております。	
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか			1		保護者相談のご希望がある場合は、連絡帳システム、メール、電話で受け付けております。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				2		利用児童の中には、障害のことを知られたくない人もおりますので、活動する場合は、慎重に考えます。
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか			2		
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか				2		年間計画書が出来ましたので、定期的を実施していきます。
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	1		1		契約時に確認しております。	
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2				契約時に確認しております。	
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2				随時、職員内で確認しております。	
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	1		1		研修会に参加しております。	
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか				2	契約書に記載してあります。	